

# 平成30年12月17日 ファスニングジャーナル(5面)に掲載されました

## METAL EX 2018 盛況裡に閉幕

### 日系ねじ関連企業も多数参加

METAL EX 2018は11月29日、24日の四日間、タイ王国バンコク市内のBITEC（バン）に開催された。金剛加工金殿にわたる総合展示会として賑わいをみせ、世界各国から多種多様な業者が参加する中で、日系ねじ関連の分野からの出展もおこなわれた。ねじ製品では日東精工の現地法人、生産機械関連は㈱三明製作所と㈱中島田鉄工所、金型・工具に

おいては、オーエスジー及び㈱チタニに加え、金剛ダイス工業㈱が出展。縮小機に㈱東日コクコ国際展不場を会場に開催された。金剛加工金殿にわたる総合展示会として賑わいをみせ、世界各国から多種多様な業者が参加する中で、日系ねじ関連の分野からの出展もおこなわれた。ねじ製品では日東精工の現地法人、生産機械関連は㈱三明製作所と㈱中島田鉄工所、金型・工具に

容等は次の通り。三明製作所は、スレッドロッキングマシン（平たいス式駆動機）H H I 10 R型 EVOLUTION ONの素組展示をおこなった。また、中国、台湾、中国からの国際パビリオンから各自社体及び専門機関のグループ展示もあつた。今回のMETAL EX 2018は、展示会場の90%が設定されたほか、会期中は各分野における最先端の取り組み等の講演会・セミナーが多数開かれた。次回は2019年11月20日、23日の日程で計画されている。ねじ関連企業の出展内

るセライ社（Cera thia）と共同出展。多形なパートナーを有する圧縮機においてM H O 5型（タイラロイマイクロー（ター））、NP40型（タイ）の展示により、それぞれの生産能力をはじめ対応領域がPRされた。圧縮機は更なる高度化に対するための様々な取り組みも披露された。日東精工は、海外フループ企業の新製品SELEO THAILAND CO. LTD.（SST社）ねじ連と、THAI ANI TITO SEIKO MACHINERY CO., LTD.（TNM社）ねじ締め機関連の共同出展が期待される。また、各社が生産及び取り扱っている独自ブランド製品は、また、マクローバ（洗浄装置）パブリックの優れた特徴を併せ、検査・組立の各工程を自動化するための高品質な部品を供給する。旭サナックは、タイ現地の取寄活動を永年にわたって担うAsia Kandy社が、塗装機械事業部のハードガン、自動ガン、ポンプ、二液塗料機、船体静電塗装機、自動塗装システム、周辺・環境機器などをアピールした。耐薬品、耐熱、耐火、耐摩耗などの目的別に用いられる、各分野で重要な役割を果たす塗装機能の説明がなされた。

金剛ダイス工業は、1980年創業以来の半世紀以上にわたり築き上げてきた超硬合金の加工、冷間鍛造金型メーカーとしての実績が裏付ける対応力をアピール。常に将来を見据えて、一歩先へと進んだ加工技術の確立、何事にも真剣に取り組む企業姿勢及び研究開発等から創造された形式冷間鍛造工具（ヘッド）ダイス及び各種超硬合金製品を紹介、得意とする小径穴・異形穴金型などの提案力も披露した。



オーエスジー



旭サナック



日東精工



三明製作所



金剛ダイス工業



東日製作所



サイアムファスナー



ジェイテクト



会場の入口